

# 多様な住まいと住まい方の実現～住宅政策への6つの提言～

H28.1.29 埼玉県住宅政策懇話会

埼玉県住生活基本計画（H23～H32）

## 基本方針

みんなで作り上げる  
住まいの安心・安全と3つの力

- (1) 安心・安全の確保
- (2) 子育て力の向上
- (3) 環境力の向上
- (4) 地域力の向上



## 1. 埼玉県の住生活を取り巻く環境

### 人口・世帯

- ・人口・世帯減少と地域間格差
- ・急速に進む高齢化
- ・若年層の転出入
- ・家族類型の変化と少子化の継続

### 住宅ストックと住宅市場・流通

- ・空き家の継続的増加
- ・老朽化マンションの増加
- ・サービス付き高齢者向け住宅の増加
- ・中古戸建・マンションの成約件数の増加

### 居住状況

- ・低所得世帯の継続的増加
- ・低い公営住宅率
- ・多様な住まいのニーズの増加
- ・近居・隣居等のニーズの増加

## 2. 埼玉県住宅政策懇話会における論点

- (1) 少子高齢化・人口減少に対応した  
住まいづくり
- (2) 安心な暮らしを支える住まいづくり
- (3) 多様なニーズに応える  
住宅市場の活性化
- (4) 地域の持続・地域活力の増大
- (5) 計画の推進に向けて

## 3. 今後の住宅政策への提言

### 提言1 子育て・多子世帯への支援

子育て力

#### 子育て・多子世帯への支援

- ・高齢者世帯と若年世帯の住み替えマッチング
- ・子育て応援住宅の拡充と普及促進
- ・多子世帯向け中古住宅取得・リフォーム支援事業の拡充

#### 近居・隣居等の促進

- ・近居・隣居等の利点を周知普及～共助への意識改革
- ・近居・隣居等への支援に積極的に取り組む市町村への支援

### 提言2 住宅ストックの流通促進

地域力 環境力

- ・安心して中古住宅を取得できる仕組みの創設
- ・空き家の活用や住み替えの促進に関する取組

### 提言3 人と環境にやさしい住まいづくり

環境力

- ・住宅の長寿命化を図るための維持管理の促進
- ・改修技術の向上と適正に評価する仕組みづくり
- ・住宅の省エネ性能の向上と低炭素型ライフスタイル定着のための普及啓発

### 提言4 地域の持続的な発展

地域力

#### 県内外からの移住・定住の促進

- ・二地域居住やシェアハウスなど多様な住まい方の実現に向けた取組

#### 地域の活性化

- ・公営住宅の空き住戸などを活用した地域貢献
- ・自治会・NPO・民間事業者など多様な主体が共助に参加できる環境づくり

### 提言5 安心・安全な住まいづくり

安心・安全

#### 住まいのセーフティネット

- ・公営住宅の建替えにおいて高齢者向け施設などの併設を推進
- ・高齢者など住宅困窮者が利用できる「あんしん賃貸住宅等登録制度」の制度周知・拡充

#### 高齢者の住生活ニーズに対応できる仕組みづくり

- ・高齢者が住み慣れた自宅で生活を継続するため安心してバリアフリー改修ができる環境づくり
- ・高齢者の心身の状態や意志に応じた柔軟な住み替えができる仕組みの促進
- ・サービス付き高齢者向け住宅の適正立地の誘導と質の向上

#### 高齢者を地域で支える仕組みづくり

- ・地域包括支援センター（市町村）と埼玉県住まい安心支援ネットワーク（県・民間事業者など）との更なる連携・協力の強化

### 提言6 住情報の発信強化

情報発信力

#### 住情報の体系整理と共有化

- ・住宅・子育て・福祉などの住生活の関連情報を収集・体系整理
- ・関係機関との情報共有と連携・協力体制の整備

#### 住情報の発信強化

- ・収集した住情報を県内外へ埼玉県の魅力・個性として、広く情報発信
- ・鉄道事業者などと連携した情報発信手法の検討
- ・インターネットに限らない広報手段の検討

## 4. 実現に向けた体制づくり

- ① 市町村への支援
- ② 民間事業者との連携
- ③ 分野を横断した総合的な取組

次期（H28～H37）埼玉県住生活基本計画策定へ